ノ工賃率ニシテ他工場ニ比シ著シク高率ナル為メ會田事業
主ハ大正八年十二月ニ値下ヲ為シ一月二日此ノ旨職工側ニ通知シ
タル處職工側ハ之ヲ拒ミ翌三日一同協議ノ上罷業前日通リノ工賃
ノ要求ヲ為シ之ヲ容レラレサルニ罷業ヲ斷行セリ
要求ノ件
從前通リノ工賃率ヲ要求ス
罷業者ハ大正八年ノ要求ヲ期シ組合ヲ組織シ事業主ノ取締
ナルニ依リ安田ニ調停ヲ依頼シ打談安田ハ雙方ノ意見ヲ聽キ
ニ對シ罷業ノ不穩ナル方ヲ説クモ依然雙方ノ態度ハ強硬ニシテ之ヲ先
ミ工場ハ職工ニ對シ罷業セル者ニ對シテハ斷然解雇ノ申渡シヘ
キ旨ナルヲ以テ安田ハ已ムナク職工側ニ對シ自発的ニ退職スル
方得策ナラン從ヒ其ノ後罷業職工ハ何レモ退職ヲ申出
ツルニ至リ先ニ依ツテ事業主ハ職工ノ手當金トシテ各人ニ

法人協調會

争議ハ之ニテ極メテ圓滿ニ解決ヲ見タリ

四 尼ヶ崎市木管製造所

所在地、尼ヶ崎市別所村八四四、

労働者、 三三名（内女九名）

参加者、 一四名

争議ノ經過

事業相當好成績ナルモ從業員ノ待遇劣悪ナリトシ一月七日左
記要求ヲ提出シ容レラレズ一同罷業ヲ斷行セリ

一、就業時間ヲ一時間短縮ノ事

二、皆勤賞與ヲ一ヶ月毎ニ與ヘラレタキ事

三、年二回賞與支給セラレタキ事

四、退職解雇手當ヲ制定セラレタキ事

財團法人協調會